

釜石市男女共同参画推進事業 入力項目一覧

部署名	基本目標Ⅰ	基本目標Ⅱ	基本目標Ⅲ	基本目標Ⅳ	基本目標Ⅴ	指標入力
総務課	(3)		(2)			○
OCP室					(2)	○
男女共同参画室	(1)、(3)	(1)、(2)	(1)、(2)、(4)	(1)、(2)、(3)		○
防災危機管理課		(1)、(2)				○
市民課			(5)			-
まちづくり課	(1)、(2)	(1)	(1)、(2)			○
生活環境課	(1)、(2)		(5)	(2)		-
健康推進課			(1)、(2)	(2)、(3)		○
地域包括支援センター		(1)	(2)、(5)			-
地域福祉課	(2)	(2)	(4)、(5)	(2)		-
高齢介護福祉課		(2)	(2)、(5)			-
こども家庭課	(1)		(1)、(2)、(5)	(1)		○
商工観光課	(3)		(1)、(2)、(4)			-
水産農林課			(1)、(3)			-
農業委員会			(3)			-
都市計画課			(5)			-
文化振興課					(1)	-
国際交流課					(2)	-
学校教育課	(2)		(1)、(2)、(5)		(2)	-
DX推進室				(2)		-

【参考】かまいし男女共同参画推進プラン2019 施策の体系

基本目標	施策の方向
基本目標Ⅰ 男女の人権が尊重される 視点を育む環境づくり	(1)男女が平等であることの意識づくりの推進
	(2)男女共同参画社会への教育の推進
	(3)政策・方針決定過程における女性の参画の推進
基本目標Ⅱ 多様な視点・意見を取り 入れた防災やまちづくり への男女共同参画の推進	(1)女性の視点を取り入れた防災力の向上と地域のつながり強化の推進
	(2)東日本大震災の経験を踏まえた、防災における政策・方針決定過程への女性の参画
基本目標Ⅲ 性別、年齢、環境に左右 されず能力を発揮し、多 様な生き方を安心して選 択できる環境の整備	(1)男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し
	(2)仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの推進
	(3)農林漁業における男女共同参画の推進
	(4)多様性を尊重した生き方の支援
	(5)貧困・高齢・障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備の推進
基本目標Ⅳ 女性の一生の健康と安全の支援	(1)女性に対するいかなる暴力もゆるさない社会風土の形成と暴力の根絶
	(2)女性であるがゆえに持つ性的リスクへの教育
	(3)生涯を通じた女性の健康支援
基本目標Ⅴ 国際的な男女共同参画の 理解と貢献	(1)男女共同参画の視点を取り入れた、東日本大震災の経験を踏まえた防災への取り組みの情報発信による国際貢献
	(2)男女平等先進国文化の理解による、男女共同参画社会とダイバーシティなまちづくりの推進

## 指標一覧

No.	指標	令和4年度 現状値(参考)	令和5年度 目標値	令和5年度 現状値	摘要	照会先
<b>基本目標Ⅰ 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり</b>						
1	審議会等における女性委員の割合	36.6%	45.0%	37.7%		男女共同参画室
2	市管理職に占める女性の割合	22.8%	22.0%	27.2%		総務課
<b>基本目標Ⅱ 多様な視点・意見を取り入れた防災やまちづくりへの男女共同参画の推進</b>						
3	女性防災士数	123人	186人	142人		防災危機管理課
4	男女共同参画サポーター認定者数	43人	47人	45人		男女共同参画室
5	地域会議における女性構成員の割合	14.4%	16.5%	14.6%		まちづくり課
<b>基本目標Ⅲ 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備</b>						
6	イクボス宣言事業所数	7件	6件	7件		男女共同参画室
7	子育て応援企業認定数	6件	10件	9件		こども家庭課
<b>基本目標Ⅳ 女性の生涯の健康と安全の支援</b>						
8	DV予防啓発講座の受講者数	408人	600人	509人		男女共同参画室
9	乳がんの検診受診者の割合	19.7%	23.0%	18.9%		健康推進課
10	子宮頸がんの健診受診者の割合	16.0%	20.0%	14.1%		健康推進課
<b>基本目標Ⅴ 国際的な男女共同参画の理解と貢献</b>						
11	ダイバーシティ理解講座の受講者数	813人	750人	1,083人		オープンシティ・プロモーション室

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.7

基本目標	I. 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり
施策の方向	(1) 男女が平等であることの意識づくりの推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	市HPの共同参画コーナーの充実	ホームページの運用管理システムの適切な運営に努めるとともに、リンク先の増加や有意義な情報提供に努め、男女共同参画コーナーの充実を図る。男女共同参画を市民へ広く浸透を図り、男女共同参画サポーターの活動の活発化を促す目的として、HP上に参画サポーターのコーナーを設け、活動の紹介やコラムの掲載を行う。	県や市などが行う各種講座、イベント等をホームページに掲載し、周知に努めた。	男女共同参画室	
2	人権に関する啓発の推進	・種をまこう学校訪問 人権尊重の理念と人権擁護委員制度の普及に努めるため、6月1日の「人権擁護委員の日」にあわせ、人権擁護委員が市内小学校を訪問し、低学年を対象に、思いやりの心など人権思想の普及高揚を図る。	人権尊重の理念と人権擁護委員制度の普及を目的として、「種をまこう学校訪問」を実施した。 ・開催日時 令和5年7月18日(火) 10:00～11:20 ・訪問先 釜石市立鶉住居小学校 ・対象者 1年生 26名 ・開催内容 ①人権擁護委員の紹介及び役割の説明 ②絵本「種をまこう」の紹介 ③紙芝居の上演及び感想発表 ④啓発物品の贈呈	生活環境課	
3	人権相談の開催	毎月第1金曜日に市役所内に特設相談所を開設し、人権に関する相談を受け付ける。	毎月第1金曜日に市役所内に特設相談所を開設し、人権に関する相談を受け付けた。	生活環境課	
4	人権ポスター展の開催	市内中学生を対象に、人権にちなんだポスターを募集し、作品展示を通し市民に人権の大切さをPRする。	市内中学生から人権にちなんだ作品を募集した。応募のあった作品について審査会を行い、入賞作品の表彰を行った。また、入賞作品を印刷したR6年度カレンダーを作成し、広く啓発活動に取り組んだ。	生活環境課	
5	男女共同参画に関する学習の情報提供	継続し、市生涯学習まちづくり出前講座の1メニューとして男女共同参画に関する学びの機会があることを、市ホームページ等を通じて市民へ情報提供する。	0回(実績なし)	まちづくり課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.7

基本目標	I. 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり
施策の方向	(1) 男女が平等であることの意識づくりの推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
6	岩手県立釜石病院助産師による出前授業の開催	日々出生に立会い、専門的知見を持つ助産師を講師として、体験学習を中心とした「生命の尊厳」に関する学習機会を出前授業形式で実施する。 〔対象〕 小学5、6年生  ※実施希望のあった学校で実施する。	講師の調整がつかず実施なし	まちづくり課	
7	家庭児童相談の実施	男女が相互の人権を尊重しながら、児童の健全育成に向けて助け合えるように、関係機関と連携を図りながら、相談者に寄り添い対応する。啓発活動を継続して実施し、虐待の未然防止に努める。	保健センター内にはぐくみルームを設置し、専門職の相談員が、子育ての不安や家庭が抱える悩みを聞き、相談者に寄り添いながら、それぞれの家庭にあったサポートを行った。	こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.4

基本目標	I. 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり
施策の方向	(2) 男女共同参画社会への教育の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	人権擁護委員による学校訪問	市内の小学校、中学校、高校の学校長や教職員と人権擁護に関する意見交換を行う。	市内の小学校、中学校、高校の学校長や教職員と人権擁護に関する意見交換を行った。	生活環境課	
2	子どもの読書活動の推進	学校、図書館、児童福祉施設、ボランティア団体等との連携により、子どもの感性、表現力、想像力の豊かさを育む読書活動を推進する。 ・学校図書館ボランティアへの指導・支援 ・図書館職員による絵本カーを活用した読書活動の推進 ・研修会の開催 ・研修会への参加 ・会議への参加 ・おはなし広場の開催 ・ブックスタート事業の実施	学校、図書館、児童福祉施設、ボランティア団体等との連携により、子どもの感性、表現力、想像力の豊かさを育む読書活動を推進した。 ・学校図書館ボランティアへの指導・支援(要請なし) ・図書館職員による絵本カーを活用した読書活動の推進【37回 696人】 ・研修会の開催【1回 30人】 ・研修会への参加【2回 4人】 ・会議への参加【1回 1人】 ・おはなし広場の開催【12回 113人】 ・ブックスタート事業の実施【23回 200人】	まちづくり課 (図書館)	
3	不健全図書への巡回移動	市少年センター専任少年委員、市青少年育成委員等による巡回活動。	少年センター少年委員等による巡回活動による注視年間 56回実施	地域福祉課	
4	男女平等に関する授業の実施	○道徳の授業での人権教育 ○学校生活のすべての場面での男女平等教育	道徳の授業での人権教育のほか、学校生活のすべての場面で男女平等教育を実践した。	学校教育課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.4

基本目標	I. 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり
施策の方向	(3) 政策・方針決定過程における女性の参画の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	女性活躍推進セミナーの開催	女性のキャリア形成やリーダーの育成を目的として、岩手大学と共催で「女性のキャリア形成支援リカレントプログラム2023」を開催する。また、釜石市で開催される地域開催では、本市事業所等から2名をゲストとして招き事例紹介等を行う予定。	岩手大学との共催により「女性のキャリア形成支援プログラム2023」を実施。釜石市を会場とした地域開催では釜石市内事業所等から2名、大船渡市事業所等から1名をゲストとして招き事例紹介等を行った。 ◇実施内容 ゲスト： 【釜石市】合同会社ZENPROJECT 認定栄養ケアステーション善 所長 千葉 忍 氏 釜石市地域包括ケア推進本部 事務局長 小田島 史恵 氏 【大船渡市】医療法人勝久会 デイサービスセンター「綾の里」 所長 佐々木 聖子 氏 開催日時：令和5年7月14日(金)13:30～16:00 会場：イオンタウン釜石2階 しごと・くらしサポートセンター 受講者：20名(うちオンライン参加者5名)	男女共同参画室	
2	女性委員不在の審議会等の解消、あて職の見直しと公募の拡大	【男女共同参画室】 審議会等委員への女性の登用推進方策に基づき、女性人材リストの活用と事前協議書により審議会等の女性割合向上に努める。また、事前協議書の提出の徹底を図るため、庁内通知を行う。 【総務課】 審議会等の委員の選任に関する指針(平成13年2月)に基づき推進。	【男女共同参画室】 女性人材リストの活用と事前協議書の提出について周知文を庁内に発出することで、市職員の意識の向上を図った。 【総務課】 審議会等の委員の選任に関する指針(平成13年2月)に基づき推進した。	男女共同参画室 総務課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.4

基本目標	I. 男女の人権が尊重される視点を育む環境づくり
施策の方向	(3) 政策・方針決定過程における女性の参画の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
3	団体、企業への女性の採用と管理監督者への女性登用の働きかけ	<p>【男女共同参画室】 女性の活躍(採用・管理監督)</p> <p>【商工観光課】 ・起業挑戦サポート事業により、女性の起業支援に関する情報提供、セミナー開催及び広報周知等に努める。者への登用)に関する情報提供及び広報周知に努める。</p>	<p>【男女共同参画室】 県や岩手大学が主催するセミナー等についてHP等での周知を図った。</p> <p>【商工観光課】 ・起業のための基礎知識習得、事業計画作成等を目的とした起業セミナー及び起業塾を開催した(参加者:計22名)。 ・市内の新規起業者を対象とする起業補助金を設立し、円滑な起業支援を行った(交付者:計6名)。</p>	男女共同参画室 商工観光課	
4	市役所における女性管理職への登用	<p>・人事評価や人材育成の取組を通じて、引き続き女性職員の管理職の割合向上を推進する。 ・女性職員の活躍に資する研修への呼びかけを引き続き実施する。</p>	<p>かまいし男女共同参画プランにおいて、市職員管理職に占める女性割合の目標を2023年までの22%に対して、27.2%と大きく上回った。 人材育成アクションチームにも女性メンバーが参画し、人材育成及び職場環境改善に向けた取組を実施した。</p>	総務課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	Ⅱ. 多様な視点・意見を取り入れた防災やまちづくりへの男女共同参画の推進
施策の方向	(1) 女性の視点を取り入れた防災力の向上と地域の繋がり強化の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	男女共同参画サポーター養成と活動支援	オンライン講座に対する受講支援を行う。また、サポーター認定後の自主的な取組、活動となるような手段を引き続き検討する。	オンライン講座の受講支援として市役所会議室で講座を受講する環境を整え、新たに2名がサポーターとして認定された。	男女共同参画室	
2	女性防災リーダーの育成	・防災士養成講座は令和5年度内に1回を予定し、大槌町との定住自立圏形成協定書に基づき合同で開催する。 ・釜石市婦人消防連絡協議会へは、コロナ感染症が5類へと引き下げられ、活動機会の増加を見込み例年同額の15万円とする。	・大槌町と合同で防災士養成講座を開催し、市民52名(うち女性20名)が参加した。そのうち48名が合格し、同講座での合格者は492名(内女性防災士:142名)となった。 ・釜石市婦人消防協議会へ15万円の火災予防啓発活動補助金を支出した。	防災危機管理課	
3	多様なニーズに配慮した避難所等での物資の備蓄の推進	・液体ミルクは、昨年度に引き続きローリングストックに努める。	・賞味期限切れを迎える液体ミルクを更新し、拠点避難所へ備蓄した。	防災危機管理課	
4	地域活動団体への女性役員登用の働きかけ	生活応援センターや地域会議等を通じ、地域の関係団体への女性登用を促す。	市内地域会議全構成員237人中34人＝14.4%	まちづくり課	
5	地域会議における女性構成員の拡充	生活応援センターや地域会議等を通じ、地域の関係団体への女性登用を促す。	市内地域会議全構成員237人中34人＝14.4%	まちづくり課	
6	介護予防に関する活動を行う地域住民団体への支援	介護予防等に資する活動を行おうとする地域住民団体等に対し、活動費を助成する。 ※助成期間:3年間 一律:50,000円	介護予防等に資する活動を行おうとする地域住民団体等に対し、活動費を助成した。 助成団体3団体 【内訳】3年目:1団体、2年目:1団体、1年目:1団体	地域包括支援センター	



《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.5

基本目標	Ⅱ. 多様な視点・意見を取り入れた防災やまちづくりへの男女共同参画の推進
施策の方向	(2) 東日本大震災の経験を踏まえた、防災における政策・方針決定過程への女性の参画

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	多様な視点を取り入れた防災力向上セミナーの開催	今年度の実施予定はないものの県等が実施するセミナーの開催に関して、市ホームページの掲載等により広く市民に情報の提供を行う。	市民向け講座は行わなかったものの、特定非営利活動法人全国女性会館協議会が主催する「相互支援ネット」オンライン研修・動作確認訓練に男女共同参画室職員2名が参加した。その中で内閣府職員から能登半島地震に関する情報提供、平常時からの備えと民間団体とのつながり強化の願いがあった。また相互支援ネットでの操作手順等について学んだ。	男女共同参画室	
2	女性防災リーダーの育成	・防災士養成講座は令和5年度内に1回を予定し、大槌町との定住自立圏形成協定書に基づき合同で開催する。 ・釜石市婦人消防連絡協議会へは、コロナ感染症が5類へと引き下げられ、活動機会の増加を見込み例年同額の15万円とする。	・大槌町と合同で防災士養成講座を開催し、市民52名(うち女性20名)が参加した。そのうち48名が合格し、同講座での合格者は492名(内女性防災士:142名)となった。 ・釜石市婦人消防協議会へ15万円の火災予防啓発活動補助金を支出した。	防災危機管理課	再掲
3	避難所運営マニュアルの改訂	「妊産婦・乳幼児への配慮」、「男女共同参画の視点による配慮」、「LGBT等への配慮」等を明記した避難所運営マニュアルに沿った運営に努め、必要に応じマニュアルの改訂を行う。	令和5年度は長期間の避難所運営を要する災害がなかったことから、マニュアルの改訂は行わなかった。	防災危機管理課	
4	福祉避難所の拡充に向けた障がい者施設との連携	母子を含めた災害時対応について関係機関と連絡を密にし、連携を行い、素早く対応できるよう相談員や障がい者施設等と協議を行う。(障がい者自立支援協議会会議活用)	障がい者自立支援協議会で課題提起はしたものの、具体的な協議には至らなかった。	地域福祉課	
5	福祉避難所の拡充に向けた高齢者施設との連携	福祉避難所の運営強化に向けた関係機関との協議。	令和5年度は福祉避難所の開設はなかったが、感染症の影響により指定している福祉避難所を開くことができない可能性があることから、市内ホテルの受入れについて確認した。	高齢介護福祉課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備	No.1～No.19
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し	

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	女性活躍セミナーの開催	女性のキャリア形成やリーダーの育成を目的として、岩手大学と共催で「女性のキャリア形成支援リカレントプログラム2023」を開催する。また、今年度は釜石市で7月14日(金)にイオンタウン釜石しごと・くらしサポートセンターを会場に、当市事業所等から2名をゲストとして招き事例紹介等を行う予定。	岩手大学との共催により「女性のキャリア形成支援プログラム2023」を実施。釜石市を会場とした地域開催では釜石市内事業所等から2名、大船渡市事業所等から1名をゲストとして招き事例紹介等を行った。 ◇実施内容 ゲスト: 【釜石市】合同会社ZENPROJECT 認定栄養ケアステーション善 所長 千葉 忍 氏 釜石市地域包括ケア推進本部 事務局長 小田島 史恵 氏 【大船渡市】医療法人勝久会 デイサービスセンター「綾の里」 所長 佐々木 聖子 氏 開催日時: 令和5年7月14日(金)13:30～16:00 会場: イオンタウン釜石2階 しごと・くらしサポートセンター 受講者: 20名(うちオンライン参加者5名)	男女共同参画室	再掲

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.19

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
2	女性のキャリア形成の啓発	<p>【男女共同参画室】 女性のキャリア形成やリーダーの育成を目的として、岩手大学と共催で「女性のキャリア形成支援リカレントプログラム2023」を開催する。また、今年度は釜石市で7月14日(金)にイオンタウン釜石しごと・くらしサポートセンターを会場に、当市事業所等から2名をゲストとして招き事例紹介等を行う予定。</p> <p>【商工観光課】 男女共同参画室との連携により、市内事業者への周知・啓発を図る。</p>	<p>【男女共同参画室】 岩手大学との共催により「女性のキャリア形成支援プログラム2023」を実施。釜石市を会場とした地域開催では釜石市内事業所等から2名、大船渡市事業所等から1名をゲストとして招き事例紹介等を行った。 ◇実施内容 ゲスト： 【釜石市】合同会社ZENPROJECT 認定栄養ケアステーション善 所長 千葉 忍 氏 釜石市地域包括ケア推進本部 事務局長 小田島 史恵 氏 【大船渡市】医療法人勝久会 デイサービスセンター「綾の里」 所長 佐々木 聖子 氏 開催日時：令和5年7月14日(金)13:30～16:00 会場：イオンタウン釜石2階 しごと・くらしサポートセンター 受講者：20名(うちオンライン参加者5名)</p> <p>【商工観光課】 市内事業者に対し、女性のキャリア形成及び「女性のキャリア形成支援リカレントプログラム2023」の周知・啓発を行った。</p>	男女共同参画室 商工観光課	
3	育児休業、介護休業の取得促進への働きかけ	<p>【男女共同参画室】 男女雇用機会均等法やWLBの理解普及に努め、また、その支援制度等に関して情報の提供を図る。</p> <p>【商工観光課】 育児休業・介護休業の取得促進及びその支援制度等に係る広報の周知を図る。</p>	<p>【男女共同参画室】 イクボス宣言について市HPに掲載し、ワーク・ライフ・バランスについて周知を図った。</p> <p>【商工観光課】 掲示物等により、育児休業・介護休業の取得促進及びその支援制度等に係る広報の周知を図った。</p>	男女共同参画室 商工観光課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.19

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
4	子育て応援企業認定制度の活用	<p>【男女共同参画室】 子ども課、商工観光課と連携し、仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「子育て応援企業」に認定することで社会的に評価される仕組みをつくり、子育て家庭を地域全体で応援するという社会的素地の構築を目指す。</p> <p>【子ども課】 担当課が連携し、仕事と子育ての両立支援や男女が共に働きやすい環境の整備など、仕事と生活の調和推進に関する取組みを進める企業へ認定制度の周知を行い、申請を働きかける。</p>	<p>【男女共同参画室】 子ども課、商工観光課と連携し、申請について企業への働き掛けを行い、新たに1社が子育て応援企業として認定された。</p> <p>【こども家庭課】 ・子育て応援認定制度の周知を図るために、子育て応援ガイドブック等へ掲載し、認定している企業のPRを行った ・子育て応援企業認定に3件申請があり、審査した結果、子育て応援企業として3件の企業を認定した。</p>	男女共同参画室 こども家庭課 商工観光課	
5	男の料理教室の開催	<p>【まちづくり課・健康推進課】 男性の引きこもり予防と健康保持増進を目的とし、地区公民館・集会施設等において、料理教室等の事業を実施する。</p> <p>【小佐野】 コロナ流行前に比べ会員が減少しているため、地区問わず、参加者を募集していくこととする。</p> <p>【鶉住居】 親子が集い仲間を作り不安解消ができるように保健師の講話等を実施する。</p>	<p>【まちづくり課】 男性の引きこもり予防と健康保持増進を目的とし、公民館において、男の料理教室事業を実施した。</p>	まちづくり課 健康推進課	
6	地域会議における女性構成員の拡充	生活応援センターや地域会議等を通じ、地域の関係団体への女性登用を促す。	市内地域会議全構成員237人中34人＝14.4%	まちづくり課	再掲

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.19

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
7	子育て学習講座の開催	<p>【各公民館】 各地域の実情に即したさまざまな体験活動や世代間交流等を通して子どもの健やかな成長に寄与するとともに、登下校の見守りなどによる安全確保など地域全体で子育て支援を行う。</p> <p>【まちづくり課】 保護者が子育ての主たる責任者であることを認識し、主体的に子育てに関わることを推進するため、正しい知識を身につけられるよう各種子育て学習講座を行う。就学時健診を利用した講座のほか、健康推進課及び子ども課と連携した子育て学習講座を行う。</p>	<p>テーマ:元気な命のリズムは「早寝・早起き・朝ごはん」から 講師:子どもの早起きをすすめる会早起きコーディネーター 加藤 直子 氏(②、④～⑦) まちづくり課 主任 浦城(①、③) ①11月8日(水)／双葉小／16人 ②11月20日(月)／甲子小／30人 ③11月21日(火)／白山小／4人 ④11月21日(火)／小佐野小／36人 ⑤11月27日(火)／平田小／28人 ⑥11月28日(水)／鶯住居小／25人 ⑦12月1日(金)／栗林小／3人</p>	まちづくり課	
8	生きがいづくりに関する公民館事業の開催	<p>継続して各公民館(生活応援センター)において地域の実情に即した事業を実施する。</p>	<p>各公民館(生活応援センター)において、地域の実情に即した事業を多岐にわたり実施した。(例:スポーツ大会、農業体験、芸術鑑賞、歴史講座、健康づくりなど)</p>	まちづくり課	
9	パパママ準備教室の開催	<p>・妊婦及びその配偶者に対して、妊娠、出産または育児について、必要な保健指導を実施することを目的に開催。 ・保健師、管理栄養士による妊娠中の過ごし方や食事についての講話、パパの妊婦体験、沐浴体験、ベビーマッサージ教室参加者との交流会等を実施。 ・電話による申込制。他、広報に掲載、母子手帳交付時等に案内、妊婦健診時に医療機関からの案内を依頼等で周知。 ・月1回(年間12回を計画)、今年度は保健福祉センターはぐみルームにて開催する。</p>	<p>・保健福祉センターはぐみルームを会場に開催し、11回29組が参加した。 ・保健師、管理栄養士による妊娠中の過ごし方や食事についての講話、パパの妊婦体験、沐浴体験、ベビーマッサージ教室参加者との交流会等を実施した。</p>	こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備	No.1～No.19
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し	

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
10	おやこ料理教室の開催	家庭での食育推進を目的とし、食生活改善推進員と連携の上、親子で調理等を行う教室を実施する。開催予定回数:1回	青葉ビルを会場に、親子で調理等を行う教室を実施した。 開催回数:1回 教室参加数:親子4組計9人	健康推進課	
11	キャリア教育(職場体験等)の実践	<p>【学校教育課】 市内中学校において、職場体験学習を実施する。</p> <p>【商工観光課】 雇用開発協会において高校1年生を対象とした事業所見学会、高校2年生を対象とした合同企業説明会を実施する。また、釜石大槌地域で職場体験等の受入が可能な事業所の一覧表を作成し、市内小中学校及び高校に配布する。</p>	<p>【商工観光課】 ○雇用開発協会の活動として ・高校2年生対象合同企業説明会実施(R6.1.29) ・高校1年生を対象事業者見学会実施(R5.11.16～12.8) ○釜石大槌地域で職場体験等の受入が可能な事業所の一覧表を作成、配布した。(掲載:107事業所、配布先:市内18校)</p> <p>【学校教育課】 市内中学校5校で職場体験学習を実施</p>	商工観光課 学校教育課	
12	求職者に対する求人情報の提供	求人情報の提供(毎週木曜日)、市公式ウェブサイト、各応援センター等への配架。しごと・くらしサポートセンターにおける求人情報掲出。	計画のとおり実施した。	商工観光課	
13	就労支援と各種助成金の周知	しごと・くらしサポートセンターにおいて、求職者に対する各種就労支援を実施する。また、各種助成金制度について、市ホームページ等で周知を図る。	しごと・くらしサポートセンターにおいて、求職者に対する各種就労支援を実施した。(207件) また、各種助成金制度について、市ホームページ等で周知を図った。	商工観光課	
14	キャリアアップのためのセミナーや研修の開催	しごと・くらしサポートセンターにおいて、各種セミナーを実施する。	しごと・くらしサポートセンターにおいて、各種セミナーを実施した。 ・事業者向け 10回(私たちがワクワクする働き方セミナー、企業人事・経営者向けDX化セミナー) ・個人向け 1回(すてっぷあっぷサロン)	商工観光課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.19

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(1) 男性中心型労働慣行の変革を目指した意識改革の推進と制度・慣行の見直し

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
15	職能訓練定着支援制度の活用推進	各種職業訓練の広報周知に努める。	市ホームページ、しごと・くらしサポートセンター等を通じ、各種職業訓練の広報周知を行った。	商工観光課	
16	商工機関による経営指導の支援	商工機関による経営指導の充実を図る。	釜石商工会議所で経営改善普及事業や講習会の開催により、経営指導を実施。	商工観光課	
17	農業家族経営協定の締結推進	県・市農業委員会と連携し、制度周知を行う。	実績として提示できるものは無し。	水産農林課	
18	女性の農協の正組合員の加入促進	農協と連携して組合員の実態把握や加入促進を行う。	加入促進の機会が無かった。	水産農林課	
19	農業・漁業協同組合との連携による組合員への支援	漁業：漁業女性部活動への支援策等を岩手県が実施しており、県との連携を検討する。 農業：軽トラ市等のイベントを通じて、農協女性部や女性農業者への支援を行う。	農業：軽トラ市開催の際、女性農業者に出店をいただいた。	水産農林課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.16

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(2) 仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの促進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	イクボスの普及・啓発	市HPでイクボスについて周知し市内企業等への普及を図る。	令和5年度にイクボス宣言をした市内事業所はなかった。	男女共同参画室	
2	ワーク・ライフ・バランスの普及	ワーク・ライフ・バランスの理解普及に努めるため庁内関係各課(子ども課・商業観光課)と連携し、企業等への情報提供を行う。	市HPにて岩手県等が実施するセミナーについて記事を掲載し、周知を図った。	男女共同参画室	
3	市役所における育児休業 その他仕事と子育ての両立支援制度の定着促進	・引き続き、時差出勤、テレワーク、年休促進など、仕事と子育ての両立支援に資する取り組みを継続する。 ・策定した第3次人材育成計画に基づいて、育児休業その他仕事と子育ての両立支援につながる取組を実施する。	時差出勤の利用者数は112人で、前年度より0.3%増加。テレワークの利用者数は63人、利用回数は延べ143回で、前年度比較で9人、延べ50回増加した。年次有給休暇は、1日単位の取得で年8日間の目標を達成した職員は約4割に留まったが、時間単位を含めた全職員の平均取得日数は12.3日と、前年より1.2日伸びた。 男性職員の育児休業の取得は3人で、前年度より2人増加。取得率も37.5%と、前年度より12.5%増加した。	総務課	
4	子育て支援事業の開催	乳幼児の健康保持や育児に関する相談に応じるとともに、子育て支援センター等と連携しながら育児中の親子が集まる場を提供し、交流活動を行うことで仲間づくりを支援する。	公民館事業において、乳幼児の健康保持や育児に関する相談に応じるとともに、子育て支援センター等と連携しながら育児中の親子が集まる場を提供し、交流活動を行った。	まちづくり課	



《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.16

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(2) 仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの促進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
5	放課後児童の健全育成	<p>【まちづくり課】 放課後等の子どもたちが安心安全に過ごし、地域の中で学び育つ環境づくりとして放課後子ども教室を実施し、地域住民や外部人材等の参画を得ながら、自由遊びやスポーツ、体験活動等の学びの機会を提供する。 ・教室数：6教室(7小学校区) ・実施場所：公民館、集会所、学校内施設、復興公営住宅集会室ほか</p> <p>【子ども課】 市内全小学校区で学童育成クラブを実施し、放課後の遊びや指導を通して児童の健全育成を図る。</p>	<p>【まちづくり課】 放課後子ども教室 ・教室数：5教室(6小学校区) ・実施場所：公民館、集会所、復興公営住宅集会室ほか ・実施回数：254回 ・子どもの参加者数：延2351人 ・1回あたりの子どもの参加者数(平均):9.3人</p> <p>【こども家庭課】 市内10箇所の学童育成クラブにおいて、事業を実施し、児童の健全育成を図った。 &lt;延べ利用者数&gt; 白山学童育成クラブ 3,909人 小佐野学童育成クラブ 17,058人 双葉学童育成クラブ 6,092人 釜石学童育成クラブ 5,781人 甲子学童育成クラブ 15,139人 平田学童育成クラブ 7,280人 上中島学童育成クラブ 3,371人 栗林学童育成クラブ 1,543人 唐丹学童育成クラブ 6,095人 鶴住居学童育成クラブ 8,843人</p>	まちづくり課 こども家庭課	
6	母子保健推進員活動	離乳食教室やがん検診等で保育支援を行う。	<p>①離乳食教室 開催回数 24回 母子保健推進員協力延人数 26人 託児延人数 83人</p> <p>②子宮頸がん検診 開催回数 7回 母子保健推進員協力延人数 10人 託児延人数 8人</p>	健康推進課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.16

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(2) 仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの促進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
7	家族介護者の交流支援	今年度の実施予定はなし。	令和5年度は実施しなかった。	高齢介護福祉課	予算措置なし
8	家族介護教室の開催	高齢者を介護している家族等の介護に対する身体的及び精神的な負担を軽減するため、介護方法や介護予防、健康づくりについて学ぶことのできる教室を開催する。 なお教室の開催は、市内の居宅介護支援事業所に委託して実施する。	高齢者を介護している家族等の介護に対する身体的及び精神的な負担を軽減するため、介護方法や介護予防、健康づくりについて学ぶことのできる教室を開催した。 ・実施回数 50回 ・参加実人数 140人 ・年間延参加人数 559人	地域包括支援センター	
9	民間保育所等の産休等代替職員雇上げ経費の補助	民間保育所等産休等代替職員費補助事業の実施年間3名分の予算を確保	補助事業を利用した施設がなかった。	こども家庭課	
10	子育て相談体制の充実	地域子育て支援拠点事業を次の市内5ヵ所で実施する。 ・中妻子供の家子育て支援センター ・かまいしこども園子育て支援センター ・鶴住居保育園子育て支援センター ・平田子育て支援センター ・かつし子育て支援センター ＜内容＞ ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て及び子育て支援に関する講習等。	地域子育て支援拠点事業を次の市内の5ヵ所で実施した。 ＜相談件数＞ ・かつし子育て支援センター 45件 ・中妻子供の家子育て支援センター 26件 ・かまいしこども園子育て支援センター 9件 ・鶴住居保育園子育て支援センター 45件 ・平田子育て支援センター 15件	こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.16

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(2) 仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの促進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
11	ゆいっこサポートセンターの充実の周知	ファミリーサポートセンターの充実と活用 ・子育てサポーター養成講座の実施 ・会員の募集・登録 ・相互援助活動の調整 ・事業の広報、周知	・サポーター登録数 17人 ・サービス利用件数 30件 ・預かり児童数延べ 30人	こども家庭課	
12	子育て支援センターの充実	地域子育て支援拠点事業を次の市内5カ所で実施する。 ・中妻子供の家子育て支援センター ・かまいしこども園子育て支援センター ・鶉住居保育園子育て支援センター ・平田子育て支援センター ・かっし子育て支援センター <内容> ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て及び子育て支援に関する講習等。	地域子育て支援拠点事業を次の市内の5カ所で実施した。 <利用者> ・かっし子育て支援センター 1,338人 ・中妻子供の家子育て支援センター 859人 ・かまいしこども園子育て支援センター 865人 ・鶉住居保育園子育て支援センター 714人 ・平田子育て支援センター 1,082人	こども家庭課	
13	保育サービスの充実	保育所入所業務、保育に関する情報提供。入所待機児童の解消。延長保育、病後児保育、一時預かり(一般型、幼稚園型)、特別支援教育・保育事業の実施。	・未就園児の保護者等を対象に、保育所入所手続きや入所前に知っておきたいことに関して説明するパパママ講座を開催した。 5回開催、14組33人参加 ・昨年度に引き続き、保育所入所手続きや各園の特徴等についてまとめた「かまいし教育・保育施設ガイドブック」を改訂・発行し、窓口やパパママ講座、各乳幼児健診にて保護者に配布した。 ・保育施設の整備のほか、少子化の影響により待機児童は0人を維持している。	こども家庭課	
14	幼稚園・保育所等世帯内同時入所における第1子以降保育料無効化	令和5年度より保育料無償化における同時入所の要件を撤廃し、県補助を活用のうえ、世帯で監護する全ての第2子以降の保育料無償化を実施。	県補助を活用のうえ、世帯で監護する全ての第2子以降の保育料無償化を実施し、更なる子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。 ・対象児童数 156人	こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.16

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(2) 仕事と生活の調和を目指し、各ライフイベントに対応可能な働き方への取り組みの促進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
15	労働力発掘と人材マッチングの推進	非労働者の就労意欲の醸成、人材の活用及び定着につながる取り組みを通じ、継続的な労働力の確保と多様な人材が活躍できる社会の実現を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しごと・くらしサポートセンターにおいて就労相談窓口を設置し、キャリアコンサルティングや適職診断により就労意欲の喚起を図った。</li> <li>・潜在労働力となり得る主婦層等を対象に、就労意欲醸成のためのセミナー「すてっぶあっぷサロン」を開催した。</li> <li>・事業者に対しては、人材の活用や定着に資するセミナーを開催した。</li> <li>・合同企業説明会を開催し、求職者と求人者のマッチングを図った。</li> </ul>	商工観光課	
16	教育相談体制の充実	巡回相談、教育相談、就学相談及び若葉教室を引き続き実施する。	巡回相談、教育相談、就学相談及び若葉教室を実施した。 [実績] ○巡回相談:56回 ○教育相談:57回(電話等相談含む) ○若葉教室利用者:15名(利用回数300回)	学校教育課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備	No.1～No.5
施策の方向	(3) 農林漁業における男女共同参画の推進	

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	イベントでの漁協女性部による物販、振舞いの支援	漁協女性部による本市水産業PR事業、魚食普及事業を支援する。	漁協女性部への支援等の検討機会は設けられなかった。	水産農林課	
2	農業家族経営協定の締結促進	県・市農業委員会と連携し、制度周知を行う。	実績として提示できるものは無し。	水産農林課	再掲
3	女性の農協の正組合員の加入促進	農協と連携して組合員の実態把握や加入促進を行う。	加入促進の機会が無かった。	水産農林課	再掲
4	農業・漁業協同組合との連携による組合員への支援	漁業：漁業女性部活動への支援策等を岩手県が実施しており、県との連携を検討する。 農業：軽トラ市等のイベントを通じて、農協女性部や女性農業者への支援を行う。	農業：軽トラ市開催の際、女性農業者に出店をいただいた。	水産農林課	再掲
5	女性の農業委員・農地利用適正化推進委員の就任促進	令和7年4月の改選に向け、現状を維持しつつ、関係機関への周知と働きかけを徹底し、女性委員4割任命に向けた人材の確保に努める。	現在任期途中であり、実績としては現状維持となるが、来年度の改選に向け、計画実現に向けた人材確保に努めている。	農業委員会	令和4年度実施済みであり現状に変化なし。計画については、次期改選時(令和7年度)実施予定。

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(4) 多様性を尊重した生き方の支援

No.1～No.4

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	LGBTを学ぶ講座の開催	性的指向や性自認による差別や偏見をなくすため、11月に実施予定のパープルセミナーの中で、LGBTに関するセミナーを実施し、性の多様性について理解を深める。	岩手県が主催した「多様な性のあり方を尊重するための行政関係者向け研修会」に職員1名が参加し、担当職員としての見識を深めた。 また、11月に実施したパープルセミナーにおいて、性の多様性についての講演を開催し、市民の意識啓発を図った。	男女共同参画室	
2	障がい者週間の実施	障がいへの理解を広めるため、釜石市ふれあい福祉まつりや圏域の障がい事業所の合同販売会等を開催する。	釜石市ふれあい福祉まつりを開催し、障がい理解を深めた。また、保健福祉センターにおいて、定期的に障がい事業所の販売会を行った。	地域福祉課	
3	障がい者への理解の促進	広報かまいしへの「ふくしピック」に定期的に記事を掲載し、障がい者への理解促進を図る。	広報かまいしに「ふくしピック」を掲載し、障がい者への理解促進を図った。	地域福祉課	
4	労働力発掘と人材マッチングの推進	非労働者の就労意欲の醸成、人材の活用及び定着につながる取り組みを通じ、継続的な労働力の確保と多様な人材が活躍できる社会の実現を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しごと・くらしサポートセンターにおいて就労相談窓口を設置し、キャリアコンサルティングや適職診断により就労意欲の喚起を図った。</li> <li>・潜在労働力となり得る主婦層等を対象に、就労意欲醸成のためのセミナー「すてっぶあっぷサロン」を開催した。</li> <li>・事業者に対しては、人材の活用や定着に資するセミナーを開催した。</li> <li>・合同企業説明会を開催し、求職者と求人者のマッチングを図った。</li> </ul>	商工観光課	再掲

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.14

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(5) 貧困・高齢・障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	ひとり親家庭等医療費の助成	医療機関等で支払った一部負担金額から自己負担額を控除した額を給付する。(子どもの年齢帯の対象者は、自己負担額なし)	1. 令和5年度扶助費:15,833,905円 2. 対象者数(R6.3.31現在):579人	市民課	
2	障がい者に対する医療費の助成	医療機関等で支払った一部負担金額から自己負担額を控除した額を給付する。(子どもの年齢帯の対象者は、自己負担額なし)	1. 令和5年度扶助費:79,707,865円 2. 対象者数(R6.3.31現在):798人	市民課	
3	法律・消費生活相談の充実	消費者信用生活協同組合、岩手弁護士会共催無料法律相談のほか、岩手県が行っている多重債務者弁護士無料法律相談等について、広報等による周知を図る。	消費者信用生活協同組合、岩手弁護士会共催無料法律相談のほか、岩手県が行っている多重債務者弁護士無料法律相談等について、広報等による周知を図った。	生活環境課	
4	障がい者の自立を支援する組織体制の充実	障がい者自立支援協議会の各部会、事務局会議を定期的開催し、諸課題解決に向けた協議、取り組みを実施する。	障がい者自立支援協議会の各部会、事務局会議を定期的開催し、諸課題解決に向けた協議、取り組みを実施した。	地域福祉課	
5	障がい者就業・生活支援センターによる障がい者就職の支援	相談員や事業所、ハローワーク等の関係機関と連携しながら、就労を希望する障がい者がスムーズに就労移行できるよう支援する。	相談支援専門員や事業所、ハローワーク等の関係機関と連携しながら、就労を希望する障がい者がスムーズに就労移行できるよう支援した。	地域福祉課	
6	高齢者に対する在宅福祉サービスの実施	高齢者や高齢者を抱える家族等に対し、健康的で安全な在宅生活の継続を図ることを目標に、次の事業を実施する。 ①緊急通報体制等整備事業 ②高齢者等配食サービス	高齢者や高齢者を抱える家族等に対し、健康的で安全な在宅生活の継続を図ることを目標に、次の事業を実施した。 ①緊急通報体制等整備事業:3月末利用者数68人 ②高齢者等配食サービス:配達件数1,722件	高齢介護福祉課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.14

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(5) 貧困・高齢・障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備の推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
7	介護予防事業の実施	一般高齢者を対象とした介護予防事業を実施する。 ①歯つらつ健康教室(口腔機能向上事業) ②認知症予防教室 ③栄養改善教室 ④100歳体操普及に向けた取り組み(動機付け支援、導入支援、継続支援) ⑤介護予防・介護保険説明会	一般高齢者を対象とした介護予防事業を実施した。 ①歯つらつ健康教室(口腔機能向上事業) 8団体 48人参加 ②認知症予防教室 開催回数:8回 87人参加 ③栄養改善教室 開催回数:46回 404人参加 ④100歳体操普及に向けた取り組み(動機付け支援、導入支援、継続支援) 動機付け:開催回数 7回 77人参加 導入支援:開催回数 6回 71人参加 継続支援:開催回数 6回 171人参加 ⑤介護予防・介護保険説明会 開催回数:8回 58名参加	地域包括支援センター	
8	家庭生活支援員の派遣手続きの支援	母子家庭、寡婦及び父子家庭等が一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合や生活環境等の激変により、日常生活を営むのに支障を生じている場合に家庭生活支援員を派遣する。	新規利用登録 1件	こども家庭課	
9	ひとり親家庭の交流促進・仲間づくり事業への補助	ひとり親が集まれる場をつくり、相談や情報交換を通し、仲間づくりや心身のリフレッシュを図る支援を継続する。釜石市母子寡婦福祉協会に対して事業費を補助する。	補助金交付 150,000円	こども家庭課	
10	児童扶養手当の支給	児童扶養手当の支給	支給額 103,191,990円	こども家庭課	



《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	Ⅲ. 性別、年齢、環境に左右されず能力を発揮し、多様な生き方を安心して選択できる環境の整備
施策の方向	(5) 貧困・高齢・障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備の推進

No.1～No.14

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
11	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付手続きの支援	母子・父子・寡婦家庭の生活の安定、経済的自立を図るため、無利子または低利の貸付制度の相談、申請受付を行う。	5件 5,770,000円	こども家庭課	
12	母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金の支給	母子家庭の母及び父子家庭の父に対して、就職に活かせる資格取得のための講座受講や修学中の生活費の軽減負担を図るため給付金を支給し、母子家庭の母及び父子家庭の父の就業支援をすることにより、経済的自立を促進する。	申請 1件 支給 0件	こども家庭課	
13	母子・父子世帯、障がい者世帯、高齢者世帯の市営住宅入居選考ポイントの加算	抽選時にあらかじめ3点加点して優遇。	抽選時にあらかじめ加点し、総合得点に反映させることで、対象者の優遇性が図られ、多様性に配慮がなされている。 【令和5年度実績】 応募延べ件数 11世帯 当選世帯数 5世帯	都市計画課	
14	児童・生徒就学援助	経済的に就学が困難と認められる児童生徒及び就学予定者の保護者に対して必要経費の援助を行う。	経済的に就学が困難と認められる児童生徒及び就学予定者の保護者に対して必要経費の援助を行った。  [対象人数] ○就学予定者:30名 ○小学校:408名 （うち要保護:7名、準要保護:401名） ○中学校:204名 （うち要保護:2名、準要保護:202名）  ※実績人数→転出等により年度途中で廃止になった者を含む。 ※要保護・準要保護の区分→R5.3月末における認定区分で計上。	学校教育課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.5

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(1) 女性に対するいかなる暴力もゆるさない社会風土の形成と暴力の根絶

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	NPOとの連携による女性への暴力根絶講座の開催	あらゆる暴力の根絶に向け、女性だけでなく家庭内の暴力の現状と対処について認識を深めるため、11月に実施予定のパープルセミナーの中で、面前DVと児童虐待をテーマとして講演会を開催する(NPOと協働して実施することが困難となったため市単独での実施)。	内閣府が設定する「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11月12日～25日)に合わせ、DVの基本的な知識やDVを起因とする子どもに対する影響を理解することを目的とした講座をパープルセミナーとして実施した。 ◇講座実施内容 講師：岩手県宮古児童相談所 大向 幸男 氏 実施日時：令和5年11月19日(日) 13:15～14:15 会場：釜石市民ホールTETTO ホールB 参加者：31名	男女共同参画室	
2	DV防止の啓発活動	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ関係機関と連携し、啓発パネル等の掲示を行う。また、当該機関に合わせ市民ホールをシンボルカラーであるパープルにライトアップする。	沿岸広域振興局、市子ども課と連携し、「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせイオンタウン釜石において啓発パネルの展示を行った。また、当該期間において釜石市民ホールTETTOを「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルカラーであるパープルカラーにライトアップした。 【パネル展示期間】 令和5年11月9日から11月21日まで 【ライトアップ期間】 令和5年11月12日から11月25日まで	男女共同参画室	
3	各相談機関との連携による相談者のニーズに沿った相談体制の充実	【男女共同参画室】 市HPに掲載している各種相談窓口の情報に変更が生じた際は、適宜、更新作業を行う。 【子ども課】 DV被害者の意向に添った支援を関係機関と情報共有しながら進めていく。	【男女共同参画室】 市HPに掲載している相談窓口の情報を確認し、変更が生じた際に更新作業を行った。 また、デートDV予防啓発講座、パープルセミナー等の際に講師から各種相談機関の紹介を行った。 【こども家庭課】 関係機関との連携対応：5件	男女共同参画室 こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(1) 女性に対するいかなる暴力もゆるさない社会風土の形成と暴力の根絶

No.1～No.5

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
4	相談窓口の常時開設・相談員の配置	相談窓口を開設し相談員を配置することで、困難な問題を抱える女性に対して、本人の意思を尊重した対応や支援を行う。	常時相談窓口を開設し専門の相談員による相談、支援を行った。	こども家庭課	
5	児童虐待防止関係機関等との連携	DV問題と関連の深い児童虐待防止関係機関との連携をより強化していく。 今年度整備予定である「子ども家庭総合支援拠点」における子ども家庭への支援体制の充実に努める。	面前DV(子の心理的虐待)ケースについて児童相談所と連携し支援を行った。	こども家庭課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.5

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(2) 女性であるがゆえに持つ性的リスクへの教育

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	デートDVの予防啓発	DV・デートDVについて認識と理解を深め、将来子どもたちが被害者にも加害者にもなることを予防することを目的とし、市内中学校1校を対象に予防啓発講座を開催する。	スマートフォン、LINE等のSNSが普及が急速に進んでいることを背景に、子どもたちが暴力被害者にも加害者にもなることを防ぐことを目的として講座を実施した。また、交際相手だけでなく、友人、先輩・後輩等の関係において、お互いを尊重しあえるコミュニケーションについて学び、コミュニケーションの取り方がデートDVの予防となることも学んだ。 ◇実施内容 演題:「お互いを尊重しあえるために」 講師: 岩手県BBS連盟・BLTいわて 代表 佐々木 一憲 氏 開催日時: 令和5年7月20日(水) 11:30～12:15 受講者: 釜石東中学校 全学年70名	男女共同参画室	
2	携帯電話等の安全利用に関する講座の開催	スマホ体験会を開催する。	スマートフォン等の基本的な使い方に関する相談会を開催した。 ◇実施内容 日付: 令和6年3月7日～8日(3日間) 参加者: 17人	DX推進室	
3	女性対象犯罪の被害防止対策	・釜石警察署の職員を講師とする生涯学習まちづくり出前講座「女性対象犯罪の被害防止対策(護身術)」や、性犯罪等被害者に対する理解、支援事業などへの協力により、女性の性的被害リスクを予防する。 ・性犯罪等被害者を支援するため、関係機関及び庁内関係各課との連携を図る。 ・「犯罪被害者週間」において、ポスター掲示等を行い、広報啓発を行う。	・性犯罪等被害者を支援するため、関係機関及び庁内関係各課との連携を図り、女性の性的被害リスクの予防に努めた。 ・「犯罪被害者週間」において、ポスター掲示等を行い、広報啓発を行った。	生活環境課	
4	性感染症予防対策	問合せがあった場合に、岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部保健課が実施する生涯学習まちづくり出前講座「性感染症予防について」を紹介する。	問合せなし	健康推進課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(2) 女性であるがゆえに持つ性的リスクへの教育

No.1～No.5

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
5	児童・生徒や保護者に対するサイバー犯罪の周知	市少年センター便りの発行等により啓発活動に努める。	少年センター便りによる啓発活動 年4回実施	地域福祉課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(3) 生涯を通じた女性の健康支援

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	思春期講演会の開催	市内中学生などを対象に、「性」を人権の問題、人間の生き方に関わる問題として捉えることができ、自己管理・自己決定できる人間として育つことを目的に市内中学校1校を対象に講演会を開催する。	<p>明日の親となる中学生が、「性」を人権の問題、人間の生き方に関わる問題として捉えることができ、自己管理・自己決定できる人間として育つことを目的として思春期講演会を実施した。</p> <p>◇実施内容 演題:「思春期の心とからだについて」 講師:岩手県立二戸病院院長 小笠原 敏浩 氏</p> <p>開催日時: ①令和5年6月2日(金) 13:35～14:25 受講者:大平中学校 全校生徒81名 教職員7名</p>	男女共同参画室	
2	デートDVの予防啓発	DV・デートDVについて認識と理解を深め、将来子どもたちが被害者にも加害者にもなることを予防することを目的とし、市内中学校1校を対象に予防啓発講座を開催する。	<p>スマートフォン、LINE等のSNSが普及が急速に進んでいることを背景に、子どもたちが暴力被害者にも加害者にもなることを防ぐことを目的として講座を実施した。また、交際相手だけでなく、友人、先輩・後輩等の関係において、お互いを尊重しあえるコミュニケーションについて学び、コミュニケーションの取り方がデートDVの予防となることも学んだ。</p> <p>◇実施内容 演題:「お互いを尊重しあえるために」 講師:岩手県BBS連盟・BLTいわて 代表 佐々木 一憲 氏</p> <p>開催日時:令和5年7月20日(水) 11:30～12:15 受講者:釜石東中学校 全学年70名</p>	男女共同参画室	再掲
3	乳がん検診の受診促進	働く世代の女性が受診しやすい環境づくりの一環として、検診の休日や夜間開催を実施する。	<p>休日開催回数 4回 受検者数 425人</p>	健康推進課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	IV. 女性の一生涯の健康と安全の支援
施策の方向	(3) 生涯を通じた女性の健康支援

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
4	子宮頸がん検診の受診促進	子育て世代の女性が受診しやすい環境づくりの一環として、検診の休日開催、託児サービスを提供する。	託児サービス提供回数 5回 託児サービス利用者数 8人	健康推進課	
5	産前・産後のサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠から子育てまでの切れ目のない支援の充実を図るため、月2回のサロンを実施する。</li> <li>・助産師等の専門職が中心となり、産後の母親に対する相談対応、沐浴指導等を実施し、健やかな育児ができるよう支援する。</li> <li>・出産後早期から心身のケア、育児指導、その他母子の健康の保持及び増進に必要な支援を行うため、デイサービスを実施する。</li> </ul>	デイサービス(サロンの開催) ・24回 延223名参加(妊婦11人、産婦103名、乳児87名、幼児22名) アウトリーチ(助産師による家庭訪問) ・延198人(妊婦41人、産婦78人、新生児25人、乳児54人) 電話訪問(助産師による電話訪問) ・延74人(妊婦68人、産婦4人、乳児2人)	こども家庭課	
6	不妊に悩む方への特定治療の支援	特定不妊治療が令和4年4月から新たに保険適用となったため、治療費の助成は実施せず。相談対応の充実に努める。	相談実績なし	健康推進課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.2

基本目標	V. 国際的な男女共同参画の理解と貢献
施策の方向	(1) 男女共同参画の視点を取り入れた、東日本大震災の経験を踏まえた防災への取り組みの情報発信による国際交流

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	東日本大震災検証結果の情報発信	<p>当市への外国人来訪者に対し、津波から未来の命を守るための釜石の教訓等について取りまとめた冊子(全文英語版)の配付を積極的に行い、より多くの外国人来訪者に目を通してもらうことを通じ、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどを考慮した災害対応の必要性等について、国や文化の違いを超え、お互いに学び合い共有するための国際交流へと繋げていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドネシア、バンダ・アチエ市の教育関係者、津波博物館職員等に向けて釜石の防災教育や震災の教訓等を伝承した。</li> <li>・市内高校生のSSH活動と連携し、いのちをつなぐ未来館の外国人来館者向けの英語表記パンフレットを作成、配布した。</li> <li>・鶴住居の子どもたちの避難行動に焦点を当てた体験プログラムを外国人向けに用意した。 ・この研修プログラムにおいて、3件(英語2件約40人、韓国語1件約30人)の受入れを行った。</li> </ul>	文化振興課	
2	インバウンドに対応した防災ツーリズムの提供	<p>インバウンドに対応した防災ツーリズム提供の場として、釜石の震災メモリアルパークである「うのすまい・トモス」の利用促進を図り、災害時における固定的な男女の役割分担意識の改善や、男女共同参画の視点からの災害対応の在り方等について、共に考え学び合う場としての定着化を図るとともに、国際交流推進の場としての活用にも繋げていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴住居の子どもたちの避難行動に焦点を当てた体験プログラムを外国人向けに用意した(再掲)。</li> <li>・この研修プログラムにおいて、3件(英語2件約40人、韓国語1件約30人)の受入れを行った(再掲)。</li> </ul>	文化振興課	



《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	V. 国際的な男女共同参画の理解と貢献
施策の方向	(2) 男女平等先進国文化の理解による、男女共同参画社会とダイバーシティのまちづくりの推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
1	ダイバーシティを学ぶ講座の開催	釜石コンパス(釜石高校、釜石商工高校)での講演	市内の高校生が社会人講師との対話を通じて、多様な経験や価値観を知り、進路や将来について深めることを目的として合計7回開催した。 参加生徒数 667人	オープンシティ・プロモーション室	
2	姉妹都市等との海外派遣交流	○令和5年度中学生海外体験学習事業 9月に姉妹都市ディーニュ・レ・バン市(フランス)に市内中学生を派遣予定	国際化に貢献できる人材の育成を推進することを目的として、9月に市の姉妹都市であるディーニュ・レ・バン市等に市内中学生6名を派遣した。	国際交流課	
3	民間団体との連携による国際交流活動の支援	日本語教室の開催を通じた在住外国人の「拠り所(ラウンジ)」形成を目的とし、同じ立場の仲間が支え合える拠点づくりを目指し、民間事業者に事業委託するもの。	全22回開催(外国人入れ替え時期のため8月休み) 受講者数28名(インドネシア 26名 ベトナム 2名)	国際交流課	
4	市内在住外国人との異文化交流	・外国人相談窓口を通して市内在住外国人が安心して生活できる環境を整える。 ・ウクライナ避難民支援等に関する相談窓口を開設する。(避難民が安心して暮らすことができる環境を整えるもの。)	相談件数 13件	国際交流課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	V. 国際的な男女共同参画の理解と貢献
施策の方向	(2) 男女平等先進国文化の理解による、男女共同参画社会とダイバーシティのまちづくりの推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
5	国際理解を支援する講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英会話講座「日常英会話(前期、後期)」</li> <li>※市国際交流協会との共催事業</li> <li>・講師 クリスティス・ノア・アーン 氏</li> <li>①前期(5月23日～7月27日)全10回開催</li> <li>②後期(10月10日～12月12日)全10回開催予定</li> <li>・場所 青葉ビル</li> <li>・火曜日、10:15～11:45開催</li> <li>○外国語会話講座(3か国語)(調整中)</li> <li>① フランス語 全4回</li> <li>② 中国語 全3回</li> <li>③ 韓国語 全3回</li> <li>・場所 青葉ビル</li> <li>・木曜日、18:30～19:45開催</li> <li>○外国人のための日本語教室</li> <li>・時期 受講者と講師で相談</li> <li>・場所 受講者と講師で相談</li> <li>・対象 釜石市在住・在勤の外国人</li> <li>○English Camp in Iwate 2023</li> <li>※アールム大学、岩手大学主催事業</li> <li>○釜石グローバルラウンジ</li> <li>・時期 令和5年5月～令和6年3月まで全5回程度</li> <li>・場所 青葉ビル</li> <li>・対象 釜石市在住・在勤の市民等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英会話講座「日常英会話(前期、後期)」</li> <li>※市国際交流協会との共催事業</li> <li>・講師:クリスティス・ノア・アーン氏</li> <li>①前期(5/23～7/25)全10回(場所:青葉ビル)</li> <li>②後期(10/10～12/12)全10回(場所:青葉ビル、しごと・くらしサポートセンター)</li> <li>・参加者数:前期 11名 後期 9名</li> <li>○外国語会話講座(3か国語)</li> <li>① フランス語(7/14～8/4 毎週金曜日)全4回</li> <li>・講師:佐々木 イザベル 氏 講師補助:竹中 伸明 氏</li> <li>・受講者数:20名</li> <li>②韓国語(8/24～9/15)全3回</li> <li>・講師:南 景元 氏 ・受講者数:15名</li> <li>③中国語(10/26～11/9 毎週木曜日)全3回</li> <li>・講師:高 莉莉 氏 ・受講者数:4名</li> <li>○外国人のための日本語教室</li> <li>・時期:(6/11～3/10)全13回 ・場所:青葉ビル</li> <li>・受講者数:のべ55名</li> <li>○English Camp in Iwate 2023</li> <li>※アールム大学、岩手大学主催事業</li> <li>学校の諸事情により中止</li> <li>○釜石グローバルラウンジ ・時期:5/28～2/18(全5回)</li> <li>・場所:青葉ビル(5/28、10/22、12/17、2/18)、市民農園及びディーニュ・レ・バンラベンダー観光農園(8/6)</li> <li>・対象:釜石市在住・在勤の市民等</li> <li>・参加者:のべ187名</li> </ul>	国際交流課	

《釜石市男女共同参画推進事業》 令和5年度事業実績

No.1～No.6

基本目標	V. 国際的な男女共同参画の理解と貢献
施策の方向	(2) 男女平等先進国文化の理解による、男女共同参画社会とダイバーシティのまちづくりの推進

No.	主な事業	令和5年度		担当課	備考
		事業計画及び取組方法	実績		
6	小・中学校、幼稚園への外国語指導助手訪問	英語指導助手を配置し、小学校における外国語活動や中学校の外国語学習の充実と国際社会に対応できる心豊かな児童生徒の育成を図る。	英語指導助手を配置し、小中学校における外国語活動や外国語学習の充実と国際社会に対応できる心豊かな児童生徒の育成に取り組んだ。 [訪問回数] ○小学校:212回 ○中学校:126回 ○幼稚園:9回	学校教育課	